

連載 登録医のご紹介

ベルランド総合病院広報誌「ベルフォーラム」

# Bell Forum

地域と職員とともに栄えるチーム

医療最前線

## 入退院支援センター

2017  
autumn  
No. 57

### TOPICS

C型肝炎

地域医療懇話会を開催します

南大阪内科カンファレンス開催報告

緩和ケア病棟における質向上の

取り組みに関する認証でAAA評価

大阪府看護事業功労者表彰を受賞

# 入退院支援センター

ベルランド総合病院では、受診された患者さんの入院から退院までを総合的に支援するとともに、入退院に関する看護業務の効率化・質向上を目的に4年前に「入退院支援センター」が設置されました。安心・安全をモットーに、入院前に投薬や薬剤アレルギーをチェックしたり、検査や治療に関する説明を行っています。また、退院後の生活も困ることがないように、一人ひとりの患者さんに配慮しています。



平成27年度以降は、新たに入退院支援センターを立ち上げる他施設も多く、当センターでの総合的かつ効率的な入退院支援システムを参考にすべく、たくさんの施設の方が見学に来てくださいました。



## これまでの見学施設

- ・大阪府済生会 野江病院
- ・社会医療法人きつこう会
- ・橋本市民病院
- ・京都岡本記念病院
- ・済生会滋賀県病院
- ・社会医療法人愛仁会 高槻病院
- ・淀川キリスト教病院
- ・医療法人仙寿会 泉佐野病院
- ・社会医療法人清恵会 清恵会病院
- ・社会医療法人ペガサス 馬場記念病院
- ・医療法人彰療会 大正病院
- ・大阪府済生会 千里病院

入退院支援センターは「地域医療連携室」「がん相談支援センター」「医療福祉相談室」「患者支援室」の4つの部門が総合相談センター内で一緒に仕事をしています。あらゆるご相談に対応可能な職種と、強力なチームワークで連携をとりながら業務を行っています。

入院・退院についてのお困り事がございましたら、なんでもご相談ください。



## ■ 入院支援

入院される患者さんに、看護師が個別に面談させていただくことによって、身体的・社会的・心理的状态などの問題を早期に把握し、安心・安全な入院生活をおくっていただけるよう、病棟看護師と連携します。

また、療養・治療に関する詳細なご相談には、18名の各専門分野のスペシャリストである認定・専門看護師におつなぎしています。

現在は、成人のほとんどの予定入院の方について対応させていただいております。

## 入退院支援センターでの業務内容

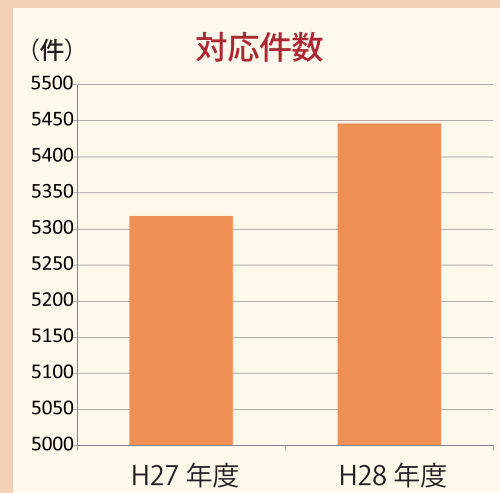
《入院支援》《退院支援・調整》《ベッドコントロール》の3つの業務を日々おこなっています。

## ■ 退院支援・調整

退院後も医療処置が必要であったり、症状コントロール・心身の不安についてなど、継続した看護支援を必要とされている患者さんご家族を、入院される際の面談や、多職種カンファレンスなどで早期に気づき、支援できる体制を整えております。多職種カンファレンスは、病棟看護師や医療ソーシャルワーカーなどと毎日、行っています。

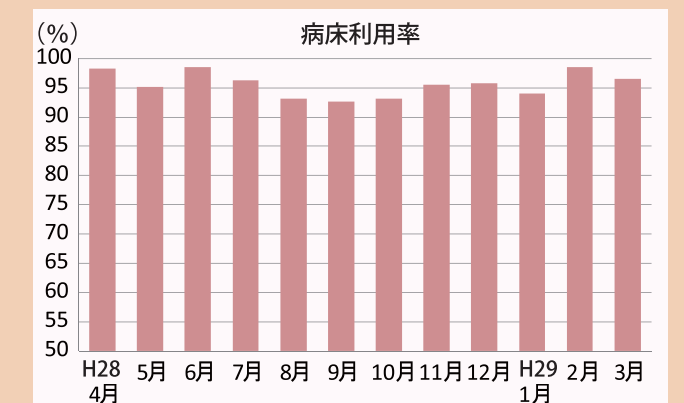
訪問看護師として在宅看護の経験をもつ看護師も配置されており、退院後も安心・安全な療養生活が継続できるよう、必要な調整を支援しています。

在宅療養におけるご相談・調整については、入院される方だけでなく、外来通院中の方に関してもお受けしています。

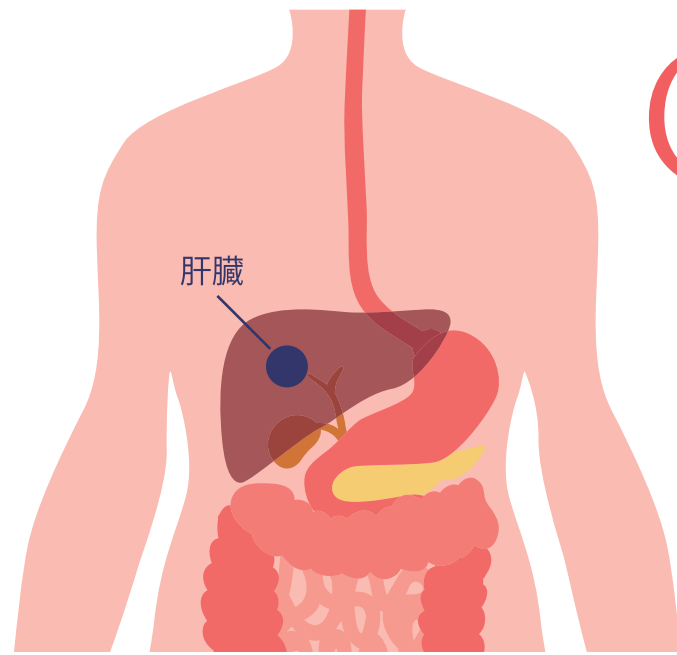


## ■ ベッドコントロール

各診療科からの緊急入院や、地域の医療機関からの入院依頼について迅速に対応し、また、24時間365日の救急医療を担う施設として、診療科を超えた空床の活用や連携がとれるよう、必要な院内療養ベッドの調整を行います。



当院ではリアルタイムで迅速なベッドコントロール業務を行い、より多くの入院受け入れベッドを確保し、地域の患者さんのニーズに応えられるよう取り組んでいます。



# C型肝炎

C型肝炎は感染しても自覚症状が出にくく、気づかないうちに肝硬変や肝がんなどの重篤な病気に進んでしまう危険性が。早期発見、早期治療のためにもHCV検査が必要です。

## C型肝炎

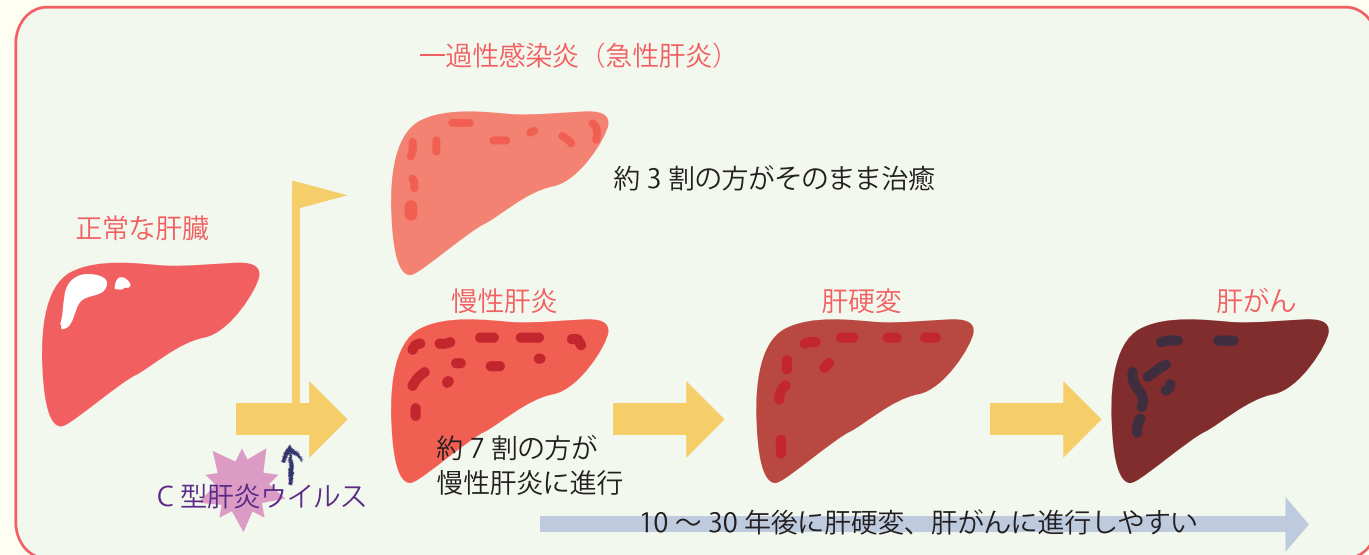
C型肝炎とはC型肝炎ウイルス(HCV)の感染により、肝臓の機能が低下する病気です。C型肝炎ウイルスに感染すると、約70%の方に持続し、慢性肝炎から肝硬変や肝細胞癌へと進展します。また、肝臓がんの一番の原因となります。

現在、全世界で1億7000万人、本邦で150万～200万人のHCVキャリア(C型肝炎ウイルス保持者)が存在すると推定されており、その中には感染がわかっていない人や、わかっていても通院されていない人が多いのが現状です。継続的に医療機関に通院している方は20%のみで、約30%の方は感染を知らずに継続的な医療を受けておらず、約50%の方は自分がキャリアであることを知らずに過ごしている実情とされています。

## C型肝炎の治療

以前はインターフェロンというウイルスの増殖を抑制する働きがある薬を体内に入れ、C型肝炎ウイルスを絶滅しようとする治療が中心でしたが、2014年からは直接型抗ウイルス薬(DAAs)が登場しました。飲み薬(DAAs)だけの内服治療で、治療効果の飛躍的な向上と副作用の少なさから、多くの方に治療が行われています。この新しい治療法によって、今までインターフェロン治療を受けることができなかった患者さんや、従来の治療では十分な効果が見られなかった患者さんにも治療できるようになりました。

現在、主に行われている治療は12週間の内服で95%以上の方で有効です。もちろん治療の際には、最適な薬剤を決定する為に血液検査などを行います。なお、当院では治療は全て外来で行っています。



助成制度によって患者さんの負担も軽減(1-2万円/月)されており、当院においても、2014年からの2年間で約200名の方に治療を行い、C型肝炎の多くの方が治癒しています。

ただ、治療は進歩しているにもかかわらず、いまだ多くのHCV患者さんが未治療です。そのため、現在当科において、『HCV患者さんにいかに消化器内科を受診してもらえるか』に取り組んでいます。

## より多くの患者さんを治療するために

今回、当院でのHCV抗体陽性患者さんに対し、肝臓専門医への受診を勧奨するシステムを構築したので、その効果について紹介します。当院の受診勧奨システムは、『HCV抗体陽性患者さんについては中央検査室で抽出し、そのことを電子カルテ上の付箋として添付→担当医は患者に電子カルテ上にあらかじめ作成された文書(右図)を渡す→その際に、文書が発行されれば、カルテ上に記録が残る。文書には、消化器内科部長の名前で、C型肝炎について、治療法などが記載しており、患者はその文書を内科外来へ持参すれば、必要な血液検査を行い、画像検査と肝臓専門医の外来予約を行う』というシステムです。

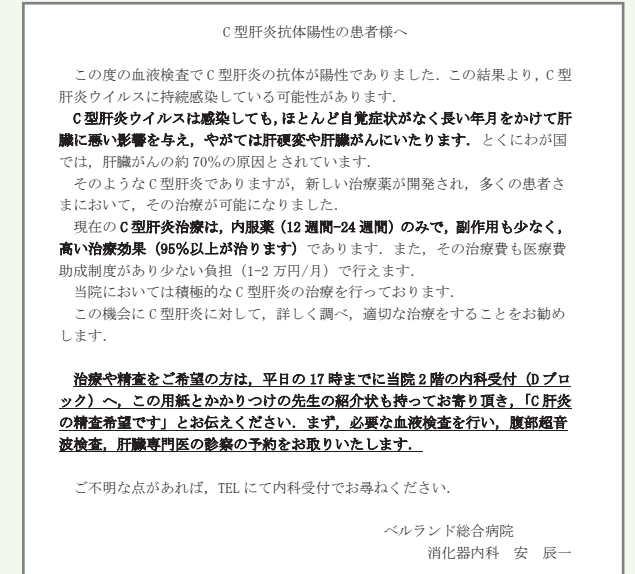
このシステムは2016年の9月から開始しましたが、それまで約2年間で当科で行ったDAA治療は162例で、そのうち院内他科からの紹介は12例でした。しかし、このシステム開始後6か月間で11例がDAA治療開始もしくは治療予定となり、システム導入によってDAA治療を受ける患者さんが増加しました。

また、現在同システムを院外患者に向けても開始しています。かかりつけ医の先生方におかれましては、病院のホームページ上で公開していますので、どうぞご覧ください。

## 患者さんへの説明文書

### 【内容】

- ①C型肝炎に持続感染の可能性あり
- ②C型肝炎は自覚症状がないものの、肝硬変、肝がんへ移行する可能性あり
- ③内服治療で高い治療効果が期待できる
- ④医療費助成制度で治療費の負担は大きくない



ベルランド総合病院  
消化器内科 部長  
副院長  
安 辰一

# 登録医のご紹介

内科 南谷クリニック 南谷 伸 先生

内科・消化器内科・糖尿病内科

## Q. 医師を目指した動機は？

- ①「将来は医者か弁護士を目指せ」との、幼少期にうけた今は亡き祖父からの洗脳
- ②小学生の頃に愛読していた漫画「ブラックジャック」の影響

## Q. 診察の際に心がけている事は？

- 患者さんに対して、
- ①できるだけ笑顔でゆっくりと話しかける
  - ②できるだけ分かりやすく説明する
- ということを常に心がけています。

## Q. 地域医療について

当クリニックを開院する前に在宅医療専門のクリニックに勤務していたこともあり、在宅医療のノウハウは心得ています。今後も積極的に地域の在宅医療に取り組んでいきます。

## Q. ベルランド総合病院への希望・要望

ベルランド総合病院の近くまで訪問診療に伺っているため、患者さんの診察や入院などでお世話になっております。今後ともよろしく願っています。

## Q. 最後に一言お願いいたします

「町のかかりつけ医」として、地域に根付いた診療を行ってまいります。これからもよろしく願っています。

星座：獅子座 血液型：O型  
趣味：映画鑑賞、プログラミング

住所：大阪府堺市堺区向稜町 4-11-5 三国ヶ丘駅前ビル 2F  
TEL：072-221-0080

	月	火	水	木	金	土
午前診 (9時～12時)	●	●	●	●	●	●
在宅医療 (14時～16時)	●	●	●	●	●	●
午後診 (17時～19時)	●	●	●	/	●	/

休診：(木) (土) 午後診、(日) (祝)

大阪市大病院やその関連病院では、特にウイルス性肝炎や肝臓癌を中心に診察してきました



# Topics

2017年4月13日 『Diabetes Update Seminar ～超高齢化社会を見据えて～』を開催しました

レクチャー：「当院における混合インスリン製剤の使用例」  
ベルランド総合病院 内分泌・代謝科 原知之  
特別講演1：「高齢糖尿病患者さんへの実践的な運動療法」  
大阪労災病院 治療就労支援センター  
主任理学療法士 浅田 史成先生  
特別講演2：「高齢者糖尿病管理におけるフレイル・サルコペニアの意義」  
大阪大学大学院医学研究科  
老年・総合内科学 講師 杉本 研先生



2017年5月13日 『泉北漢方セミナー』を開催しました

講演：「緩和ケアと漢方」  
山口診療所 (河内長野市) 院長 山口 竜司先生



2017年6月15日 『第5回泉北循環器連携フォーラム』を開催しました

レクチャー1：「当院における末梢血管治療の現況」  
ベルランド総合病院 心臓病センター 循環器内科 呉 裕介  
レクチャー2：「大動脈弁狭窄症治療における地域医療全体としてのハートチーム」  
大阪市立大学大学院医学研究科  
心臓血管外科 教授 柴田 利彦先生

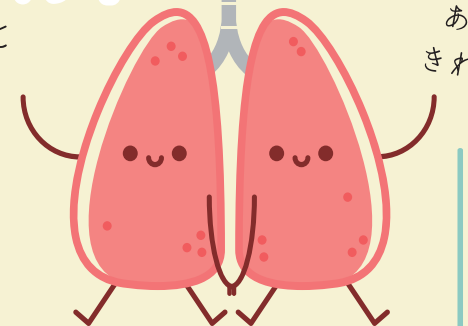


一般向け セミナー

# 肺がん

症状と治療についてお話しします

あなたの肺はきれいですか？



気になりませんか？

第29回ベルランド健康塾

平成29年 10/5 (木) 14:30～15:00

講師 呼吸器外科 副部長 永野 晃史

場所 ベルランド総合病院 地下1階AIFホール

ご予約は不要です。直接お越しください。

地域医療連携室 TEL：072-234-2001 (代)

新規登録医 登録医件数 395件 H29.7.10現在

東区	きしもと整形外科リハビリテーションクリニック きしもと ひでき 岸本 英樹 先生
南区	伊東整形外科クリニック いとう やすのり 伊東 靖宜 先生
堺区	たにわレディースクリニック たにわ ひかる 谷和 光 先生
西区	きららファミリークリニック きら としひこ 吉良 俊彦 先生
和泉市	ふじわら診療所 ふじわら ひろよし 藤原 弘佳 先生

医療従事者向け セミナー

8月5日 (土)	第9回南大阪医学教育セミナー ホテル・アゴーラリージェンシー堺
9月9日 (土)	第5回泉北地区認知症カンファレンス ベルランド総合病院 AIF ホール
9月11日 (月)	Bellland Rehabilitation Seminar ベルランド総合病院 AIF ホール
11月9日 (木)	第3回南大阪内科カンファレンス ベルランド総合病院 AIF ホール

# ベルランド地域医療懇話会を開催します

10/21 (土) 16:00～17:30

ベルランド総合病院 AIFホール

新部長による科のご紹介

- 病理診断科 部長 米田 玄一郎
- 緩和ケア科 部長 山崎 圭一

新認定についてご紹介

- TAVR (経カテーテル大動脈弁置換術) 実施施設に認定
- 循環器内科 部長/副院長 片岡 亨

## 『南大阪内科カンファレンス』を 開催しました



この内科カンファレンスは、専門領域の高度化、細分化が進む内科領域において、各々の分野における common disease を中心にレクチャーを行い、当院並びに地域の医療機関を含めた内科診療全体のレベルアップを主目的として、本年 3 月より開催しております。講師の先生方には、専門医でなくとも各疾患の診断の糸口や、治療における方針決定や注意点など“ここを伝えたい”というメッセージを発信して頂けるよう企画しております。

第 2 回となる今回のカンファレンスでは、内分泌・代謝内科の原知之から、「糖尿病性昏睡」について、高血糖性高浸透圧症候群と糖尿病性ケトアシドーシスの病態の違いの解説から、早期発見に繋がるポイントと適切で迅速な治療法を明確に講義させて頂き、呼吸器内科の門谷 英明から、市中肺炎として頻度の高い「マイコプラズマ肺炎」について、疫学、病態、診断、治療まで網羅した理解し易い解説と専門医紹介の適切なタイミングについても有用な情報をご説明いたしました。循環器内科の河合 慶介からは「β ブロッカー適応と使い方」の講義の中で、高血圧、心不全、虚血性心疾患それぞれに対するβ ブロッカーの有用性を説明し、以前は投与困難と考えられていた糖尿病や慢性閉塞性肺疾患合併患者における有用性を示した最近のエビデンスをご報告いたしました。更には循環器専門医でなければ処方しにくい部分を



内分泌・代謝科  
原 知之



循環器内科  
河合 慶介



腫瘍内科・呼吸器内科  
門谷 英昭

克服するヒントも示させていただきました。

第 3 回のカンファレンスは、来たる 11 月 9 日、近畿大学医学部附属病院 血液・膠原病内科 教授 船内 正憲先生から膠原病に関する講演を中心に、3 つの演題を予定しております。南大阪地域全体の内科診療の向上に結びつくカンファレンスを目指し継続開催して参りますので、次回以降もカンファレンスにご参加頂ければ幸いです。

循環器内科 副院長 / 部長 片岡 亨

「皮膚のできもの」は正しくは皮膚腫瘍といい、多かれ少なかれ老若男女だれにでも存在するありふれた疾患です。そのほとんどが良性腫瘍ですが、頻度は低いものの皮膚癌の場合もあり注意が必要です。しかしながら、どのような形態、どのような状態であれば皮膚がんを疑うのかははっきりわからないといった患者さんの言葉をよく耳にします。今回の講演では、皮膚がんを中心に、実際の症例写真で外観上の特徴を見ていただき、受診すべきタイミングや当科でおこなっている外科的治療についてお話ししました。

### 皮膚がんを疑うポイント

- ・最近できた
- ・少しずつ、もしくは急速に大きくなっている
- ・サイズが大きい（直径が6ミリを越えている）
- ・形がいびつ（左右非対称）である
- ・色の濃い部分と薄い部分がある
- ・表面がゴツゴツしている、でこぼこ盛り上がっている
- ・光沢がある
- ・境界が不明瞭
- ・浸出液や出血をとまらう



てい さとし  
形成外科 部長 鄭 聡柄



皮膚がんは、胃がんなどの内臓がんと違って目に見える部位に発生する疾患なので自己での早期発見が可能です。皮膚がんを疑う一般的なポイントとしては左のようなものがあります。初期にはその特徴的な外観を呈さないこともあります。皮膚がんであれば必ず形態に変化が現れます。

日頃からご自分の「皮膚のできもの」をしばしば見るようにして経時的な外観上の変化を見逃さないこと、そして、少しでもおかしいと感じたらかかりつけの診療所にご相談してください。

まだ梅雨前線が停滞している天候にもかかわらず、院外 36 名（合計 41 名）もの方が参加されました。今回は、尿路結石のうち上部尿路（腎結石と尿管結石）にしばってお話をしました。というのも、尿管結石では救急車で運ばれるほど強い痛みが症状として出ることがあるからです。そして、汗をかく暑い季節に多い尿路結石というテーマは、これからの季節に大変タイムリーな話題であったと思います。

尿路結石の患者さんは年々増加しており、男性は女性の約 2.5 倍も多く罹患します。結石の原因としては、遺伝的要素の可能性もありますが、第一には食生活に

あります。予防としては、肥満の方が多いため、カロリー摂取を控えることがあげられます。また、特にシュウ酸、塩分、プリン体の過剰摂取に気をつけることと尿が濃くなれば結石が生じやすいので水分摂取（1日 2000ml 以上）を特に強調しました。

さらに、尿路感染を合併して高熱が出た場合には、ただちに尿管カテーテルを挿入するという処置をしないと死に至ることがあるので注意する必要があることも訴えました。

治療としては、結石の大きさが 10mm 以下なら 2/3 は自然排石が期待できますが、それ以外では外科的治療が必要になります。体外衝撃波で破碎する方法と当院ではレーザーで破碎する方法を行っています。講演では動画を供覧したので、破碎された小さな破砕片を抽石する様子がよく理解できた感想をいただきました。この健康塾を通じて、少しでも尿路結石の予防に貢献できれば幸いです。



泌尿器科  
副院長/部長  
おおまち てつし  
大町 哲史

### 予防しましょう

- ・肥満は結石のリスクファクター（万病の根源）
- ・寝る前に食べない（4 時間はあける）
- ・水分摂取を！
- ・食べ過ぎに注意
- ・塩分、糖分（果糖）、シュウ酸、プリン体の摂りすぎ注意
- ・過度のカルシウム制限は避ける

かたよらない食事内容（偏食なく）

破碎するだけでなく抽石する時代に！

## 緩和ケア病棟における質向上の取り組みに関する認証



ベルランド総合病院に緩和ケア病棟が設立されて3年が経過しました。これまで行ってきたケアを客観的に評価し、質をより向上させる目的で、この度日本ホスピス緩和ケア協会緩和ケア認証制度を受審いたしました。

この認証制度は、すべてのホスピス・緩和ケア病棟が質の高いケアを提供し、社会から信頼されることを目指して、日本ホスピス緩和ケア協会が、緩和ケア病棟における質向上の取り組みを認証するものです。緩和ケア病棟が運営の状況を公開し、ケアの質向上を図る取り組みを行うことで、社会から信頼される施設となることを目的に昨年より実施しており、当院を含め全国で161施設、大阪府では8施設が認証を受けました。

具体的には以下3つの取り組みを実施いたしました。

- 協会が毎年行っている施設概要・利用状況調査に回答し、調査結果を社会に公開する
- 多職種で自施設の評価を行い、話し合いを通じて自らのケアを見直し改善を図る
- 第三者評価や遺族からの評価を受ける

多職種のスタッフで患者さんにより添いながら今後も質の向上に努めてまいります

ベルランド総合病院緩和ケア病棟では、J-HOPEという遺族調査を受け、ご遺族からのご意見をもとに患者さんへのケアやコミュニケーションのあり方を見直しました。そして、患者さんの思いに沿ったケアを提供し続けるために、謙虚さを忘れず継続的に話し合いをもつことを心がけております。これらの取り組みが認められ、この度AAA評価をいただきました。

現在の緩和ケア病棟は、看とりの場所だけでなく、専門的な症状緩和および地域のバックアップ機能も求められており、当病棟も高度急性期病院にある緩和ケア病棟として、日本の医療情勢の変化およびパートナーのニーズに柔軟に対応できるように、周辺地域の医療施設、クリニック、訪問看護ステーションとの連携を行っております。

今後も患者さんやご家族の方々の気持ちに寄り添い、地域に信頼され、かつ選ばれる緩和ケア病棟となるよう専門的症状緩和の提供および地域と連携した在宅療養の支援に努めていきたいと思っております。



## 大阪府看護事業功労者表彰 受賞



看護部 部長

かわむら みえこ  
河村 美枝子

このたび、平成29年度大阪府看護事業功労者表彰の栄誉に浴し、5月13日大阪府看護協会ナースングアート大阪において大阪府知事より賞状を頂きました。

看護師として34年間、大過なく働き続けることができましたのも、心身ともに健康な体に産み育ててくれ、看護師の道に進むことを後押ししてくれた今は亡き母への感謝とともに、卒後2年目で看護師としても未熟な私が、当時のベルランド病院に入職を許可され、多くの看護経験を積ませて頂いたからだ感謝の念で一杯です。平成23年から3年間は、阪南市民病院の指定管理運営、新病院の建築とオープンに関わらせて頂き、また、平成26年のベルランド総合病院新病院オープンにも関わらせて頂きました。看護部長として、2つの新病院のオープンに全職員と力を合わせて取り組んだ事は本当に貴重な経験となりました。

ベルランド総合病院は、開院時298床から現在477床の医療機能の充実した高度急性期病院に発展しました。地域住民の皆様や地域医療を支える開業医の方々のご協力、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。当院看護部職員は、看護有資格者は680名、介護福祉士や救急救命士、病棟保育士、看護助手などを合わせると735名にもなり、病院内で一番大所帯の部門です。

少子高齢化が加速的に進んでいる現在、医療の担い手の確保は大きな課題であります。今後の日本の医療・介護を担う未来ある若者達は、当院で24時間交代勤務の激務をこなしながら、仕事を通して多くの経験と学びを重ねております。看護部では、735名の職員が、地域の皆様の命と健康を守る重要な使命を果たせる医療人として成長できるよう継続教育に力を入れ取り組んでおります。元気で意欲的な医療人がベルランド総合病院から多く育つことを願い、私も微力ながら地域医療の一助となるよう今後とも精進してまいります。

今後とも皆さまのご支援・ご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。



# ベルランド総合病院への交通

## 電車とバスをご利用の場合

### 泉北高速鉄道「深井駅」より

南海バス〈泉ヶ丘行き・あみだ池行き〉

東中学校前バス停下車徒歩1分

または〈北野田駅前行き〉高山バス停下車徒歩5分

### 南海高野線「北野田駅」より

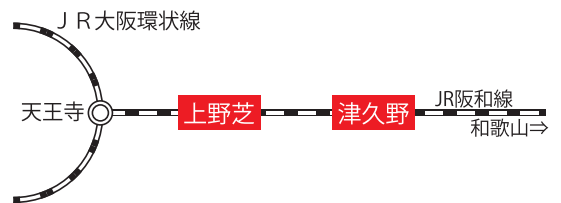
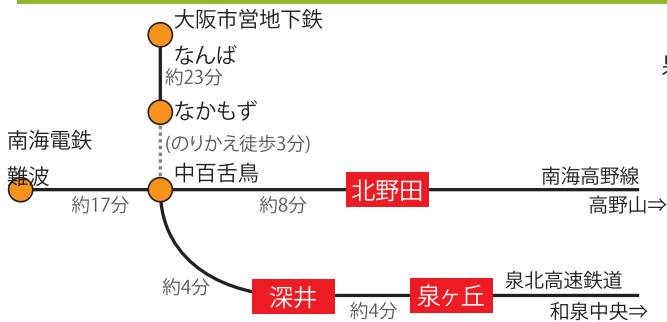
南海バス〈西区役所前行き・東山車庫前行き・深井駅行き〉

高山バス停下車徒歩5分



## 送迎バスのご案内

泉ヶ丘駅・北野田駅・津久野駅・中百舌鳥駅・深井駅の5駅から発着



泉ヶ丘駅発	ベルランド総合病院発泉ヶ丘駅行き
7:30-13:45 まで 毎時 00・15・30・45 分発 14:00-19:30 まで毎時 00・30 分	7:20-13:50 まで 毎時 05・20・35・50 分発 14:20-19:20 まで毎時 20・50 分
北野田駅発	ベルランド総合病院発北野田駅行き
8:45-17:15 まで毎時 15・45 分発	8:30-17:00 まで毎時 00・30 分発
中百舌鳥駅発	ベルランド総合病院発中百舌鳥駅行き
8:20-17:20 まで毎時 20・50 分発	8:00-17:00 まで毎時 00・30 分発
津久野駅発	ベルランド総合病院発津久野駅行き
8:20-15:20 まで毎時 20 分発	8:00-15:00 まで毎時 00 分発
深井駅発	ベルランド総合病院発深井駅行き
8:35-15:35 まで毎時 35 分発	8:00-15:00 まで毎時 00 分発

